

2017年3月期 第2四半期決算説明会

2016年10月31日

日本システムウェア株式会社

取締役執行役員副社長 桑原 公生

Humanware By Systemware

1. 第2四半期決算

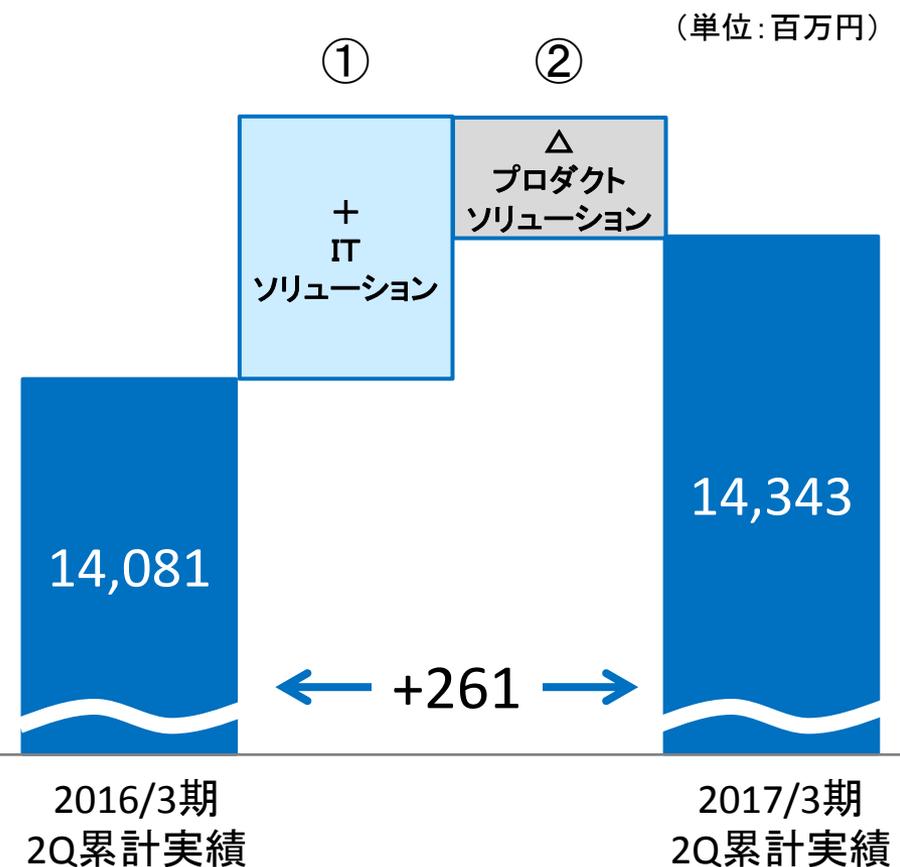
連結業績概要(第2四半期累計)

(単位:百万円)

	2016/3期 2Q累計 実績	期初計画	2017/3期 2Q累計 実績	前年同期比		計画比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
				売上高	14,081	14,400	14,343
営業利益	700	770	883	+182	+26.1%	+113	+14.7%
同率	5.0%	5.3%	6.2%	+1.2p		+0.8p	
経常利益	722	770	900	+177	+24.6%	+130	+16.9%
同率	5.1%	5.3%	6.3%	+1.2p		+0.9p	
当期純利益	462	500	617	+155	+33.5%	+116	+23.4%
同率	3.3%	3.5%	4.3%	+1.0p		+0.8p	

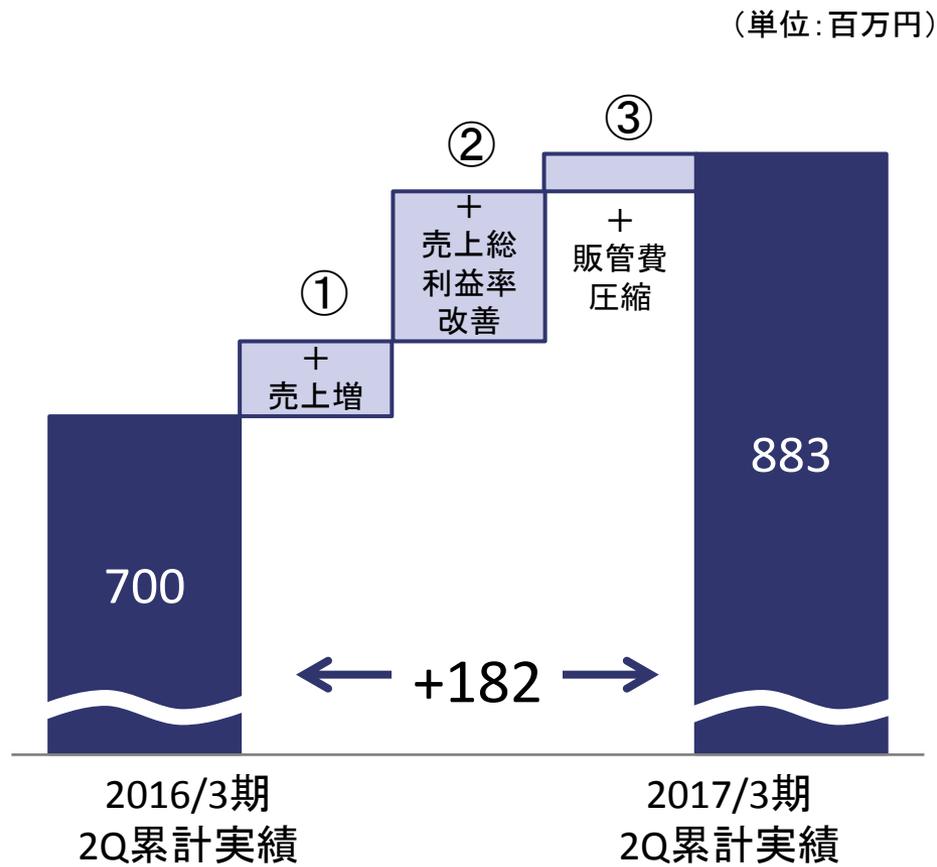
売上高・営業利益の増加要因

● 連結売上高



- ① ITソリューション +491百万円
- ② プロダクトソリューション Δ230百万円

● 連結営業利益



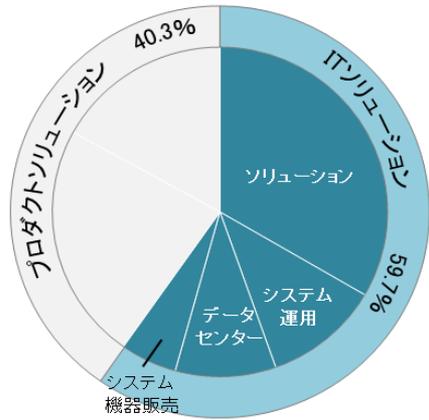
- ① 売上増による粗利増 +40百万円
- ② 低採算案件等の売上総利益率改善 +120百万円
- ③ 販管費圧縮 +20百万円

ITソリューション事業 概況(1)

(単位:百万円)

	2016/3期 2Q累計 実績	期初計画	2017/3期 2Q累計 実績	前年同期比		計画比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
				売上高	8,065	8,300	8,557
ソリューション事業	4,397	/	4,759	+362	+8.2%	/	/
システム運用事業	1,336		1,597	+261	+19.6%		
データセンター事業	1,402		1,383	△19	△1.4%		
システム機器販売	912		780	△131	△14.5%		
その他	16		35	+19	+113.7%		
営業利益	99	230	311	+211	+211.6%	+81	+35.3%
同率	1.2%	2.8%	3.6%	+2.4p		+0.8p	
受注高	8,738	/	8,980	+242	+2.8%	/	/
受注残高	8,063		8,784	+721	+8.9%		

ITソリューション事業 概況(2)



システム機器販売 ■
前期大型案件の反動
により減少

ソリューション事業

【製造・流通】

PKGソリューションを軸とした
既存顧客深耕・新規顧客
開拓により増加

【官庁・公共団体】

中央官庁向けシステム開発
を中心に増加

【金融・保険】

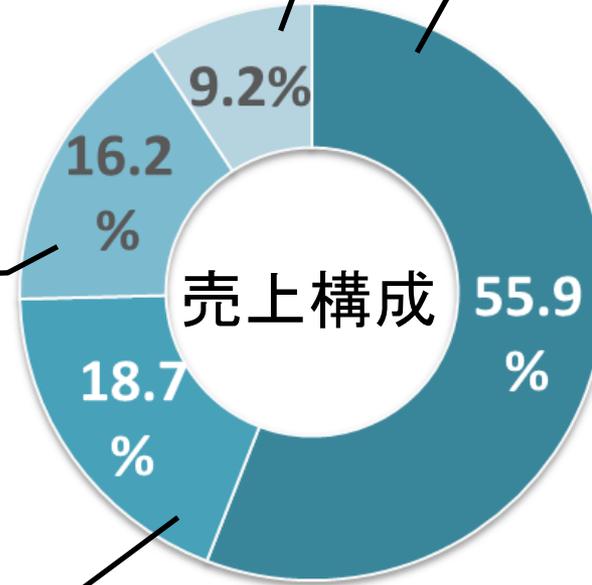
制度改正対応等が一段落し
横ばい

【情報通信】

決済サービス関連が増加

データセンター事業 ■
ハウジング・ホスティングは
横ばい
クラウド関連やリモート運用は
堅調

システム運用事業 ■
金融業向け運用案件、
流通業向けインフラ案件
などが増加



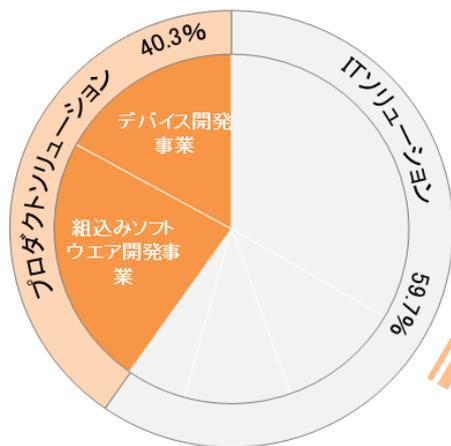
売上構成

プロダクトソリューション事業 概況(1)

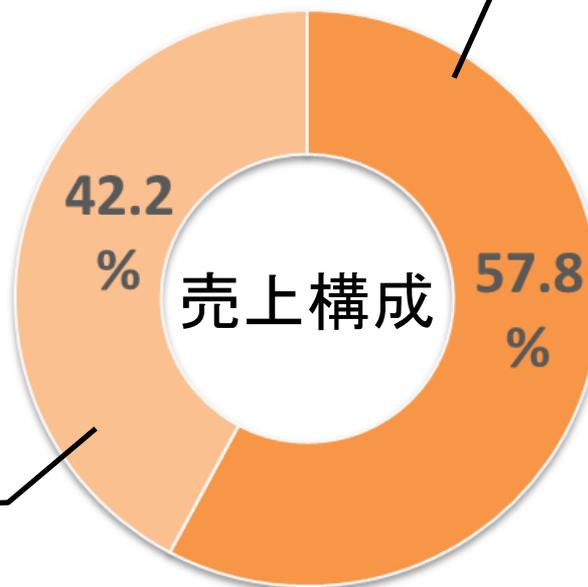
(単位:百万円)

	2016/3期 2Q累計 実績	期初計画	2017/3期 2Q累計 実績	前年同期比		計画比率	
				増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	6,016	6,100	5,786	△230	△3.8%	△313	△5.1%
組込みソフトウェア開発事業	3,796	/	3,314	△481	△12.7%	/	/
デバイス開発事業	2,168		2,419	+250	+11.6%		
その他	51		52	+0	+1.5%		
営業利益	600	540	571	△28	△4.8%	+31	+5.9%
同率	10.0%	8.9%	9.9%	△0.1p		+1.0p	
受注高	6,141	/	6,061	△80	△1.3%	/	/
受注残高	2,530		2,645	+115	+4.6%		

プロダクトソリューション事業 概況(2)



デバイス開発事業 ■
得意分野(画像センサー、MCU※等)を中心に増加



■組込みソフトウェア開発事業

【オートモーティブ】
車載情報システムや、ADAS、ECU※等の新規分野が増加

【通信インフラ】
ネットワーク機器開発案件の縮小続く

【モバイル】
通信キャリア向け開発案件が拡大

【設備・エネルギー】
前期大型案件の終了により減少

※ADAS (Advanced Driving Assistant System) : 先進運転支援システム

ECU (Electronic Control Unit) : 電子回路を用いてシステムを制御する装置

MCU (Micro Controller Unit) : マイクロプロセッサベースの制御装置。ワンチップで1つのシステムとして機能するSoCの一種

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2016年3月期 期末	2017年3月期 第2四半期末	前期末差	主な要因
流動資産	12,303	12,092	△210	仕掛品+321 現金及び預金+244 受取手形及び売掛金△802
固定資産	8,715	8,770	+55	
資産の部	21,018	20,862	△155	
流動負債	4,688	4,007	△681	未払法人税等△281 賞与引当金△144 買掛金△87
固定負債	2,177	2,238	+60	
負債の部	6,866	6,245	△620	
純資産の部	14,151	14,617	+465	利益剰余金+488

流動比率	262.4%	301.7%	+39.3p
固定比率	61.6%	60.0%	△1.6p
自己資本比率	67.3%	70.1%	+2.8p

一株配当金	15円※	10円	—	※普通(7.5円)+記念(7.5円)
-------	------	-----	---	--------------------

連結キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2016年3月期 2Q累計期間	2017年3月期 2Q累計期間	前年同期 差	主な要因
現金及び現金同等物の期首残高	2,516	3,557	+1,041	
営業活動による キャッシュ・フロー	116	719	+602	税引前当期純利益+183 未払消費税等増減+364
投資活動による キャッシュ・フロー	△37	△233	△196	固定資産の取得△145
財務活動による キャッシュ・フロー	△134	△222	△88	配当金の支払△111
現金及び現金同等物の増減額	△51	244	+296	
現金及び現金同等物の期末残高	2,464	3,802	+1,337	

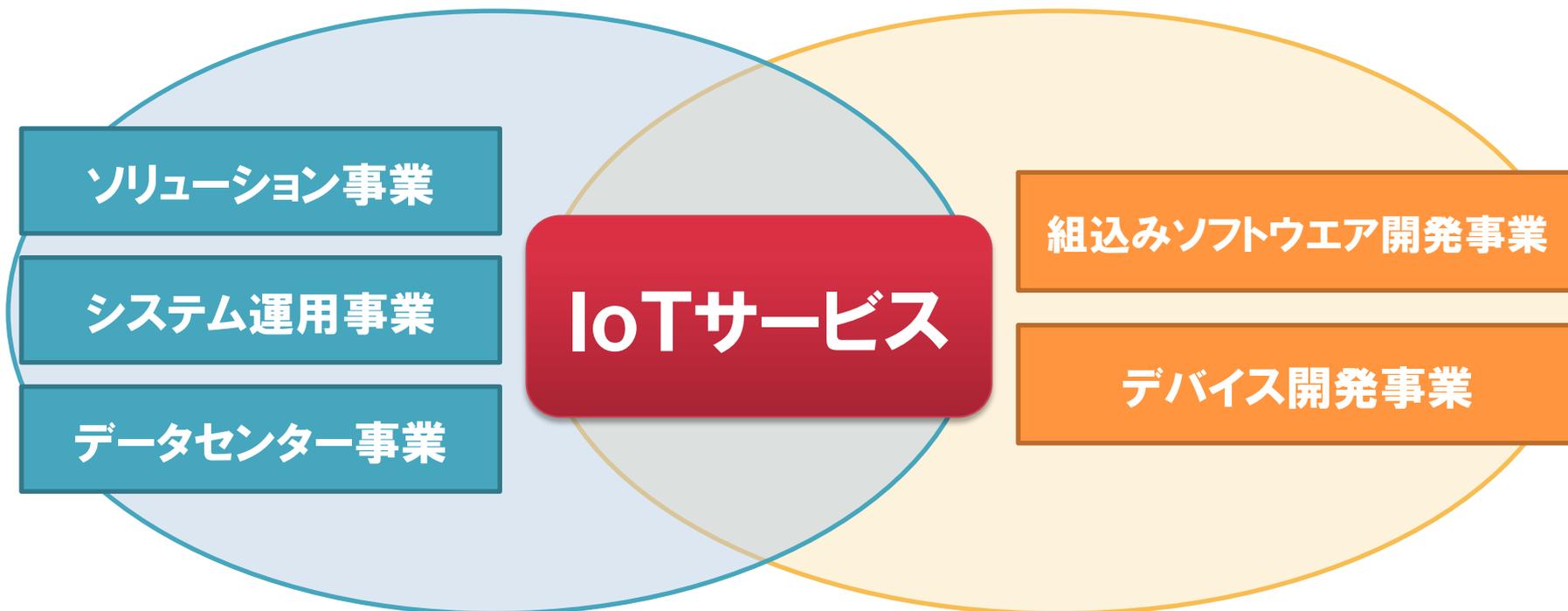
Humanware By Systemware

2. 事業トピックス

中期経営計画 重点戦略

ITソリューション

プロダクトソリューション

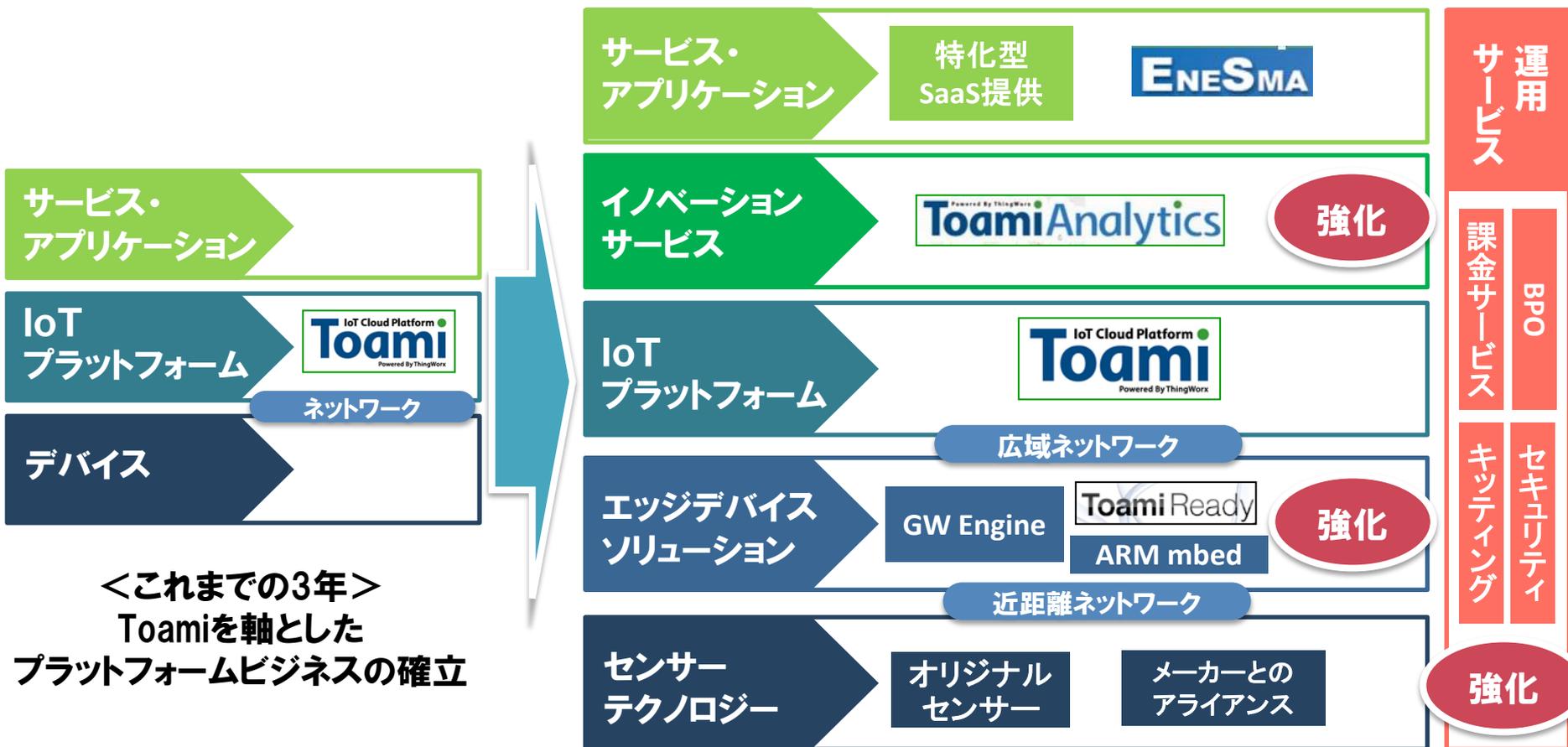


1 IoT分野の事業拡大

2 コア事業の顧客基盤強化と高付加価値化

IoT事業 レイヤー別拡充ポイント

コーディネート力と、実現のためのツール群の拡充に注力



IoT事業 当社の強み

デバイスからクラウドまでのトータルサポート

IT(システムインテグレーション) トータルソリューション

コンサル～開発・運用まで、
最大価値を生み出す対応力



エンベデッド トータルソリューション

組み込みアプリケーション～LSIまで
対応できる豊富な設計力、開発力



Synergy

パートナーシップ



数々のパートナー様との共創



数々のお客様事例とノウハウ

IoT事業 様々な分野での活用

製造業のお客様は7割



ご導入企業様

※ロゴ掲載許可を頂いている企業様一覧です



HORIBA

JRC 日本無線

NEC
NECネットエスアイ

NORITZ

Panasonic

RENESAS

リオン株式会社

TABUCHI
ELECTRIC

東北エネルギーサービス株式会社
TOHOKU ENERGY SERVICE CO.,LTD.

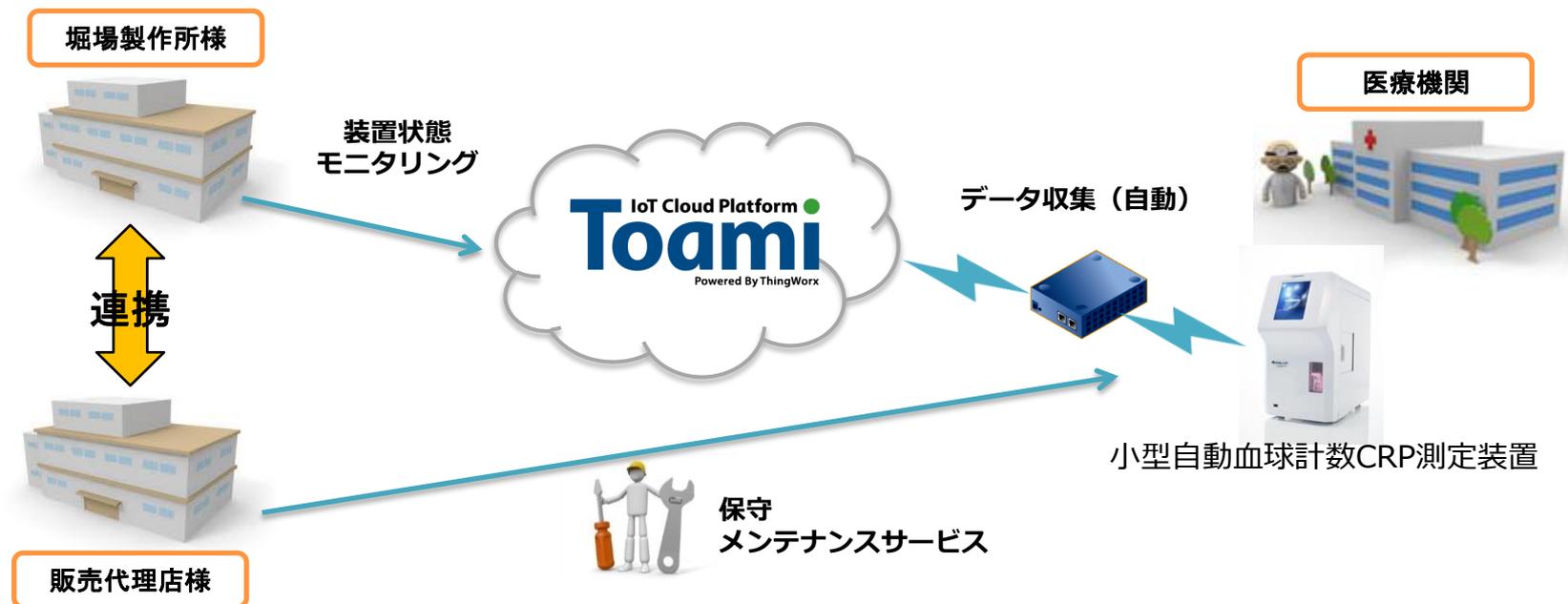
渡辺電機工業株式会社

Toami事例(医療機器)

IoTを活用して装置のダウンタイムを削減、医療サービスの質向上に貢献

HORIBA × **Toami** IoT Cloud Platform
Powered By ThingWorx

- 稼働状況やメンテナンス時期を常時モニタリング
- 装置の不具合を事前に予測して発見・対応する（予知保全）
- 装置の計画的な管理により、医療サービスの質向上



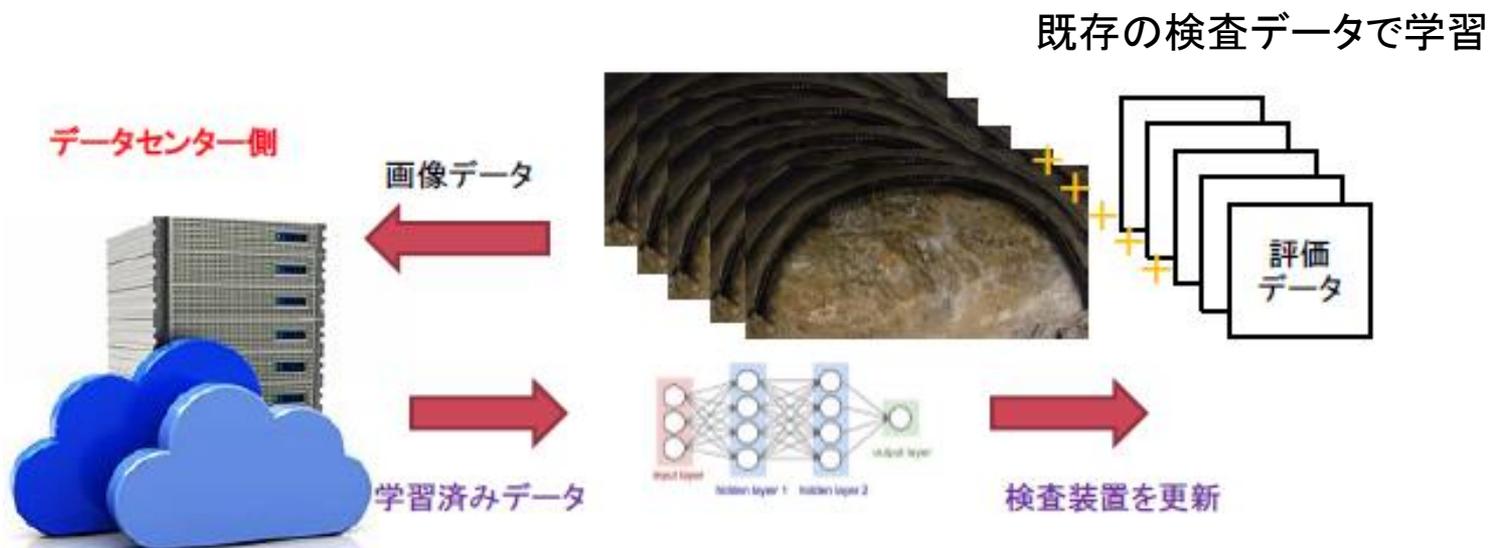
AI・分析分野への取り組み①

ディープラーニングによる画像解析サービス開始

人間に代わって機械が学習。目視検査の自動化が可能に。
医療、検査など幅広い分野で引き合いとご関心を頂き、展開を目指す。

導入事例 深層学習による岩盤検査自動化

安藤ハザマ様のトンネル建設現場における地質状況の自動評価に採用。
数万件の深層学習により、80%以上の精度を実現。



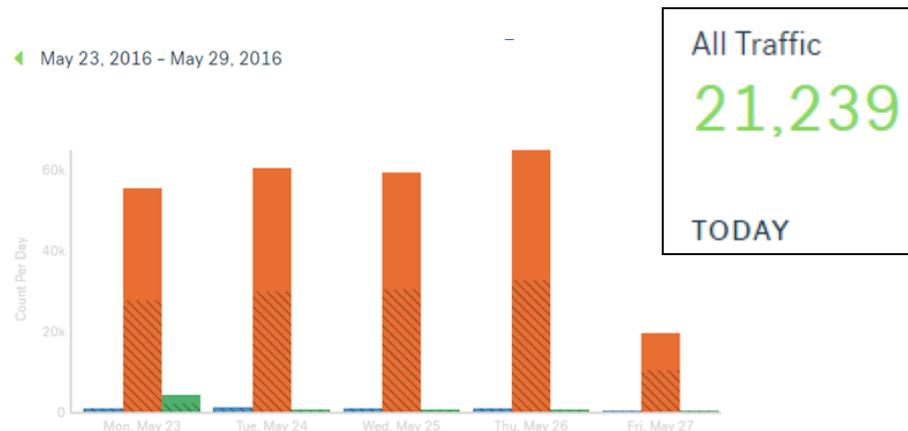
AI・分析分野への取り組み②

街中のモノをカウントする placemeter

米国の画像解析ベンチャーPlacemeter社と販売契約を締結。
カメラ映像やセンサーで人や車などの動きを検出する画像処理・分析サービス。



渋谷NSWオフィス内に設置したセンサーにて、国道246号線の交通量を計測するデモの様子



英ARM社との取り組み

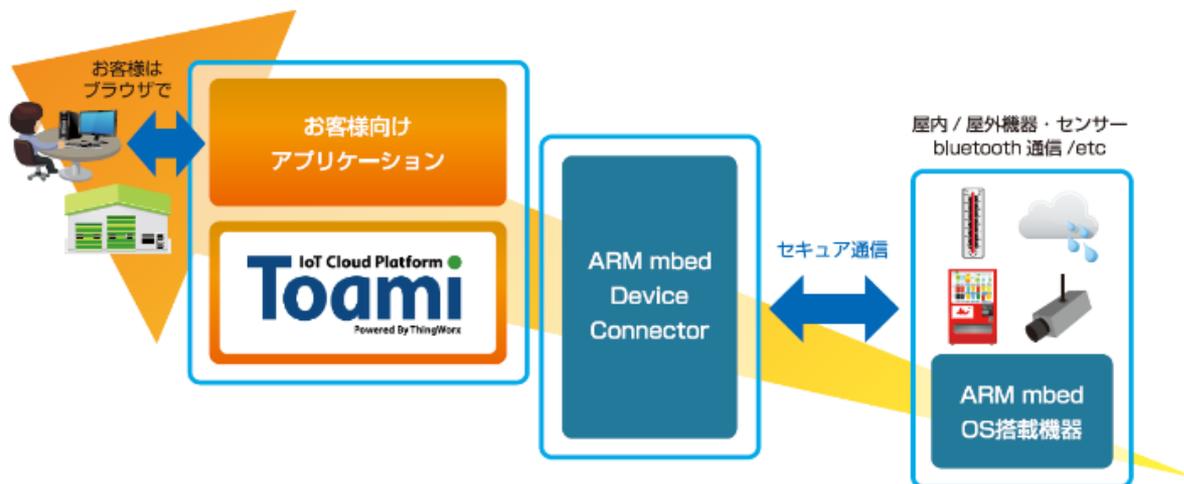
ARM × NSW

- 2002年12月 ARMデザインサポートパートナー認定
- 2015年12月 mbed Cloud Partnerライセンス契約を締結

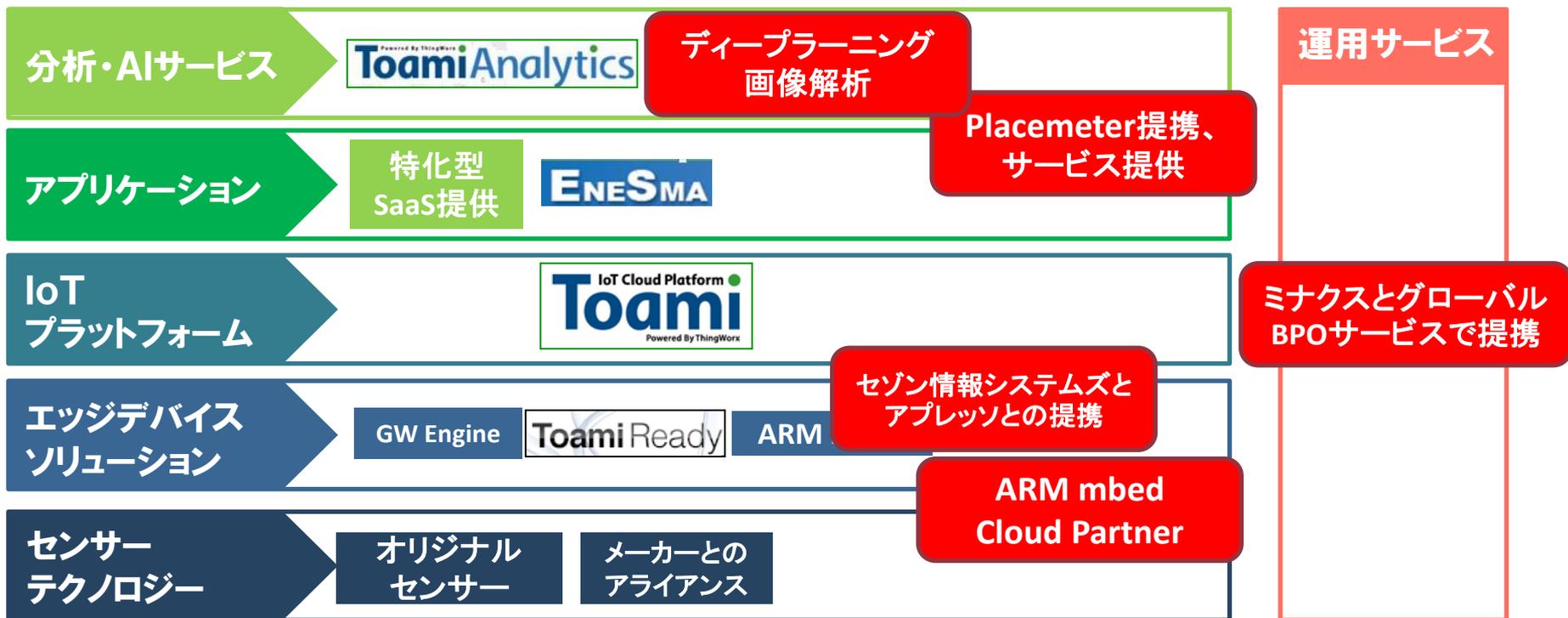


「Toami」とARM mbed対応製品を連携することで、よりセキュアなIoT環境が迅速に構築可能に。

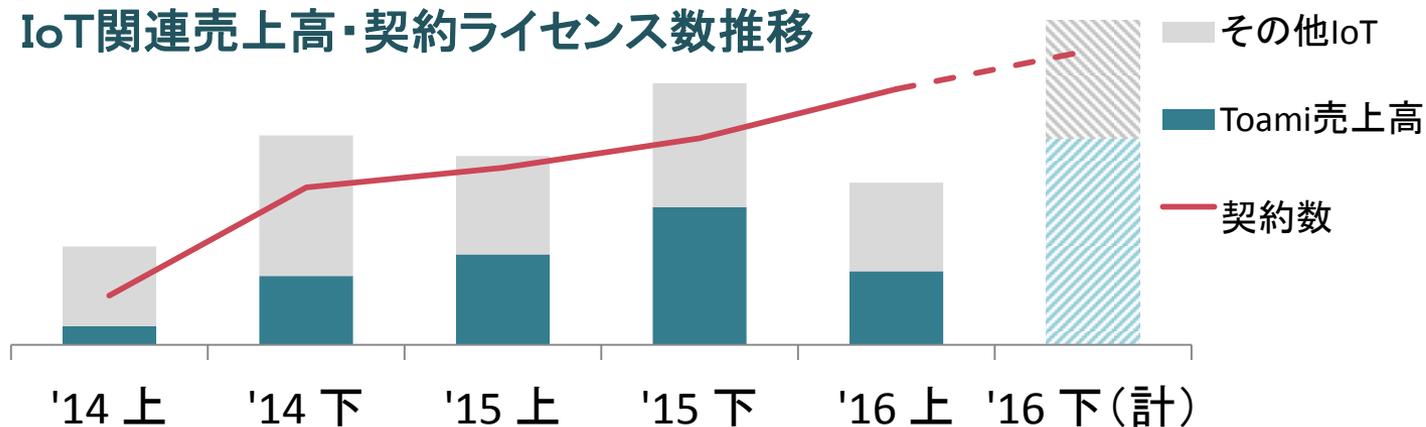
LSI・デバイス開発からネットワーク構築・データ解析・サービス運用までワンストップでご提供



IoTエコシステムの構築



IoT関連売上高・契約ライセンス数推移



コア事業領域の深耕①

オートモーティブ分野拡大に向けた取り組み

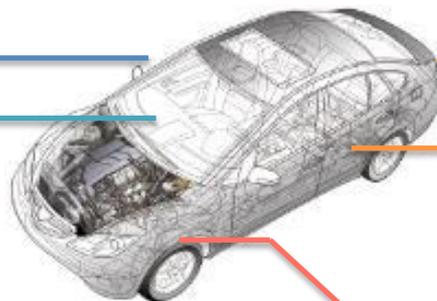
オートモーティブ事業における対応領域

車外システム連携

- 道路情報板
- EV車両管理システム
- 業務ナビゲーション
- 車載系IoTソリューション

パワートレイン系

- バッテリーモジュール
- 電動小型車両制御システム



情報通信系

- カーナビゲーション
- カーオーディオ
- ドライブレコーダー
- IVI/コックピット端末

走行安全系

- 単眼カメラ
- ステレオカメラ
- 電子ミラー
- 自律走行システム

ボディ系

- メータークラスター
- ヘッドアップディスプレイ
- パワーリアゲート

- ✓ 画像処理分野を軸にADAS分野を拡大。
- ✓ 通信インフラ分野からの人員リソースシフト。
- ✓ 既存の情報通信系分野を軸に、さらなる領域拡大。
- ✓ 将来の市場ニーズを見据え、付加価値の高い新技術・新サービスを提供。

コア事業領域の深耕②

事業ノウハウの融合と成長領域への注力

マニュファクチャリング

- ✓ 製造業向けPDMシステム「Base-Right」の堅調な受注。
- ✓ PLM(製品ライフサイクル管理システム)における、大型PKGへの対応力強化。

ヘルスケア・医療

- ✓ ヘルスケア・医療IT分野で堅調に事業拡大。IoTやウェアラブル機器の普及で市場は拡大の見込み。
- ✓ IoT商材を活用し、さらなる拡大を目指す。

リテール

- ✓ 小売業向けクラウド型IT統合ソリューション「Retail GADGET for Cloud」を提供開始。小売業のクラウド化ニーズへ対応。

Retail- GADGET for Cloud

顧客基盤強化・高付加価値化

Humanware By Systemware

3. 通期業績見通し

(事業環境)

- 国内経済は企業収益や雇用環境の改善などにより緩やかな回復基調で推移し、2020年の東京五輪に向けては底固い成長が見込まれる
- 一方で、新興国経済の減速、英国のEU離脱の影響による欧州経済の不安定化、金融資本市場の変動などにより先行きは不透明な状況

(業界動向)

- 企業収益の改善にともない金融業や製造業を中心に堅調なIT投資が見込まれ、底固い成長が持続すると見込まれる
- 顧客企業のIT投資目的が「守りのIT投資」から「攻めのIT投資」へ
- IoT、ビッグデータ活用ニーズが拡大するとともに、AI、フィンテックなど新たな分野への事業展開が本格化
- 技術者不足が常態化しており、人材の確保・育成に注力

連結業績予想(通期)

(単位:百万円)

	2016/3期 実績	2017/3期 予想	前期比		2Q累計 実績
			増減額	増減率	
売上高	29,943	31,000	+1,056	+3.5%	14,343
営業利益	2,020	2,000	△20	△1.0%	883
同率	6.7%	6.5%	△0.2p		6.2%
経常利益	2,064	2,000	△64	△3.1%	900
同率	6.9%	6.5%	△0.4p		6.3%
当期純利益	1,223	1,300	+76	+6.2%	617
同率	4.1%	4.2%	+0.1p		4.3%

- ▶ 売上のトップラインを着実に伸ばすとともに
IoT事業の強化・拡充、コア事業の領域拡大に向けた
戦略的事業投資を継続

セグメント別業績予想(通期)

(単位:百万円)

		2016/3期 実績	2017/3期 計画	前期比		2Q累計 実績
				増減額	増減率	
IT ソリューション	売上高	17,548	18,300	+751	+4.3%	8,557
	営業利益	655	800	+144	+22.0%	311
	同率	3.7%	4.4%	+0.7p		3.6%
プロダクト ソリューション	売上高	12,394	12,700	+305	+2.5%	5,786
	営業利益	1,364	1,200	△164	△12.1%	571
	同率	11.0%	9.4%	△1.6p		9.9%

➤【IT】パッケージソリューションを中心とした規模拡大と
事業全体の収益力強化

➤【プロダクト】既存事業の維持・拡大を図るとともに、
サービス事業への展開を強化

NSW

Humanware By Systemware